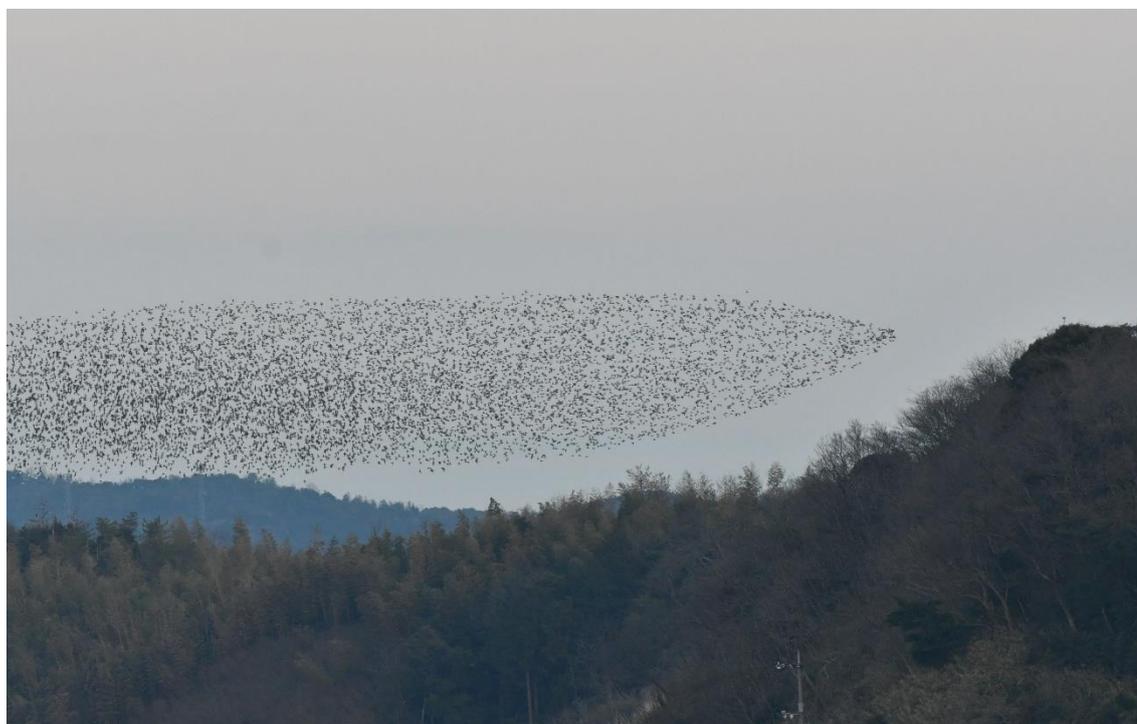


## 指名手配！神出鬼没の変なカモ

NPO 法人もりふれ倶楽部理事 佐藤仁志

### 1. 神出鬼没な野鳥の大群

みなさんの中に、冬季に写真のような集団で群れ飛ぶ野鳥の大集団を見た方はいないでしょうか。ムクドリの大群を思わせるような集団で飛翔し、群れの形は楕円形であったり、龍を思わせるような独特の形に変化するなど変幻自在、一度見たら忘れることのない光景です。昨年12月から今年2月にかけて宍道湖を中心に旧平田市や旧大社町、旧宍道町などで見られ、1月頃には旧松江市内でも何人かに見かけられています。来シーズンも渡来すると思われるので、気に留めておいてください。



▲森の上空を群れ飛ぶ野鳥の集団

この鳥の大集団、実はトモエガモと呼ばれる小型のカモの群れなのです。1万羽を超すトモエガモの大集団が見られるようになったのは昨シーズン（2019-2020冬）からで、今シーズン（2020-2021冬）には約10万羽の大集団が見られました。昨シーズンに私がカウントした総羽数は、約17,450羽でしたので、今シーズンはその5倍以上の大集団が渡来したことになります。これまでに日本国内で記録された最大羽数は、長崎県で記録された9,046羽ですので、宍道湖に渡来した集団は、これまでの記録を大きく上回る大集団でした。

## 2, 珍鳥トモエガモ

トモエガモは、かなり野鳥を見慣れている人でも写真のようにアップで見た人はほとんどいないような珍しいカモです。オスの顔には白色と緑黒色のともえ形の特徴のある斑紋のある、とても美しいカモなのです。



▲稀にしか出会えないトモエガモの up 写真

トモエガモは、環境省や国際自然保護連合（IUCN）で絶滅危惧Ⅱ類に選定されている絶滅の恐れのある種で、普段はほとんどお目にかかれない珍鳥です。シベリア東部で繁殖し、冬季になると中国東部、日本、朝鮮半島、台湾へ南下し越冬します。

2011年度から2020年度までの10年間に国内全体で確認された総個体数は、最多が12,502個体（2019年度）、最少が1,978個体（2016年度）であり、年変動が激しいことが分かります。韓国の西海岸には約65万羽が渡来しており、その一部と思われる個体群が稀に宍道湖で数千羽の規模で見られることはこれまでもありましたが、万を超える個体群はわが国での初めての記録となります。

## 3, 情報をお寄せ願います

宍道湖に渡来するトモエガモ個体群の餌場や生態などについては、まだよく分かっていません。まだ薄暗い早朝に餌場から帰還し、ほとんど暗くなってから餌場へと飛び立ちます。宍道湖の湖心部でねぐらをとるマガンの群れとは、まさに正反対の行動が見られます。

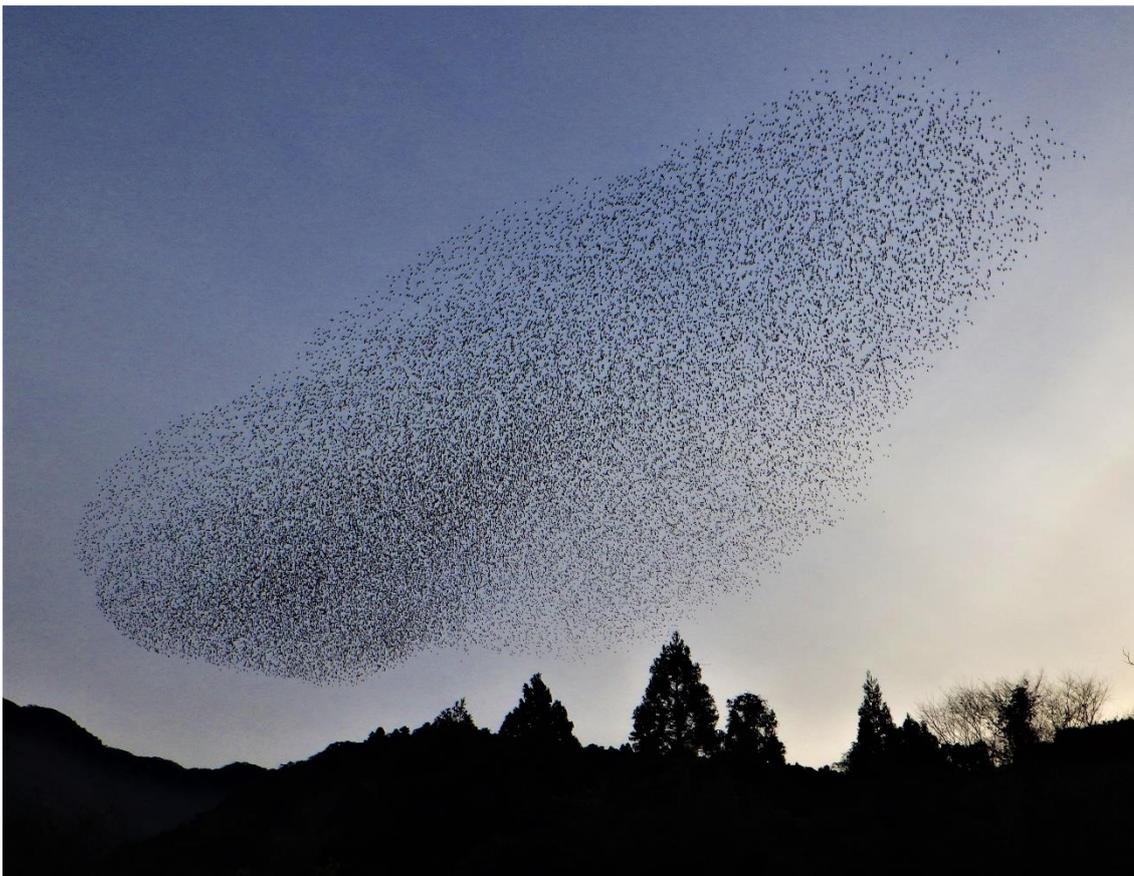
カモの仲間としては珍しく、森林に入ってドングリなどを採餌します。オシドリも同じような食性をしており、時には同所的に見られることもあります。これまでの観察の結果、島根県内では冬季に葉をつけている照葉樹林を捜して餌場としているようです。照葉樹のなかでも、最も多いスダジイ林を餌場としていると思われる、これまで群れの降下が確認された森はそのような植生の森でした。スダジイのドングリの実実は私達が食べてもおいしいので、トモエガモたちにとっても好物なのかもしれません。



主に夜間に行動することから、行動範囲などもよく分かっていません。特に松江市内など東部の実態がよくわかりませんので、指名手配を行うものです。これまでに古志原で見たとか、嵩山周辺、白潟周辺、山陰道東出雲インターチェンジ付近などの情報を断片的に聞いていますが、会員のみなさんの中でこのような情報をお持ちの方は是非ご一報をお願いします。情報は佐藤のメールアドレス

[sato@sx.miracle.ne.jp](mailto:sato@sx.miracle.ne.jp) 又は携

帯 090-8991-8352 までよろしくお願いします。



▲約 10 万羽のトモエガモの大集団

# 令和2年度 もいふれ倶楽の部の歩み

10月23日（金）島根県立松江農林高校対応

島根県立松江農林高等学校生徒に対して「竹の加工」をテーマに「幼竹を使ったメンマ作り」の講義と「竹食器づくり」について指導しました。



10月23日（金）みーもサマースクール

出雲市立神戸川小学校特別支援学級生徒に対して、みーもサマースクールとして、「自然観察」「飾り炭」「木の工作」の指導を行いました。

10月24日（土）森林ボランティア（うぐいす山）

「1日限りの作業班」シリーズの一環として、出雲郷保育園の園林であるうぐいす山の整備を行いました。

10月25日（日）松江市楽山再生イベント

松江市公園緑地課の委託事業の中で、市民緑化活動普及啓発事業「楽山再生」普及啓発イベント「楽山公園秋の自然観察会と雑木林の恵み薪の熾火で飾り済みと究極の焼き芋」を参加者38名で実施しました。



10月26日（月）みーもスクール 第2回高山小学校

大田市立高山小学校3、4年生14名に対して、第2回みーもスクールとして「森林保全の大切さのお話」「熾火での焼き芋」「飾り炭」の指導を行いました。



10月28日（水）島根県立出雲農林高校対応

島根県立出雲農林高等学校2年生に「森林・林業体験研修」として「人工林の話」の講義と「人工林の下層植物の学習」「間伐と造材の体験」「PCウインチによる集材体験」の指導を行いました。



10月29日（木）松江市立母衣小学校対応

松江市立母衣小学校5年生に対して「ネイチャートレイリング・樹木観察」と「シイタケ生産現場」の見学及び「間伐」体験を2班に分かれて午前と午後の体験メニュー・実施場所を入れ替えて森林教室を実施しました。



10月30日（金）みーもスクール 第3回布部小学校

安来市立布部小学校3・4年生6名に対して、第3回みーもスクールとして、「森林保全の大切さ」の話と「間伐体験」の指導を行いました。



### 10月31日（土）作業路づくり研修

日本屈指の作業路づくりの名人、橋本光治氏により「バックフォア1台でできる壊れにくい作業路づくりの研修」を出雲市佐田町ササノオホール会議室と佐田町吉野林地にて実施しました。



### 11月1日（日）女性のための森林・林業講座

日本屈指の作業路づくりの名人、橋本光治氏により講話「女性のための森林・林業講座～林業家橋本光治氏夫妻と二人三脚の林業経営を語る」と橋本式作業路の見学を出雲市佐田町ササノオホール会議室と佐田町吉野林地にて実施しました。



### 11月5日（木）松江市立持田小学校対応

松江市立持田小学校4年生（1組20名・2組19名）に対して、「里山の森をつくろう!」のお話しと「間伐材（スギ）の和紙作り」の森林教室を実施しました。



### 11月5日（木）島根県立出雲商業高等学校対応

島根県立出雲商業高等学校生徒に「自然工作と自然体験活動」の指導を行いました。

### 11月6日（金）出雲西高等学校対応

出雲西高等学校2年生に「森林・林業体験研修」として「枝打ち」の指導を行いました。



### 11月7日（土）出雲西高等学校インターアクトクラブ対応

出雲西高等学校インターアクトクラブに「森林・林業体験研修」として「枝打ち」と「里山のお話」と「植樹」の指導を行いました。



### 11月8日（日）出雲郷幼稚園対応

出雲郷幼稚園親子活動「うぐいす山GO!」に対して、前半と後半の2グループに分かれて「うぐいす山の散策」と「木の実工作」の指導を行いました。



### 11月9日（月）緑の少年団出前講座23（八雲中学校）

松江市立八雲中学校1年生66名に対して「森の少年団等への出前講座」事業として、「森林保全の大切さの話」と「紙漉き作り」の指導を行いました。



### 11月11日（水）海士町立福井小学校対応

海士町立福井小学校生徒に対して、「森の名手名人・響繁則氏の農林業」のお話と「植菌体験」の指導を行いました。



11月11日（水）安来市立赤屋小学校対応

安来市立赤屋小学校1・2年生5人に対して「緑の募金事業」として、「落ち葉のステンドグラスづくり」の指導を行いました。



11月12日（木）出雲西高等学校対応

出雲西高等学校3年生に「森林・林業体験研修」として「枝打ち体験」の指導を行いました。



11月13日（金）緑の少年団出前講座24（阿井小学校）

奥出雲町立阿井小学校生徒に対して「森の少年団等への出前講座」事業として、「間伐・造材体験」の指導を行いました。



11月16日（月）み～もスクール 第3回高山小学校

大田市立高山小学校5, 6生13名に対して、第3回み～もスクールとして「森林保全」の話「間伐体験」「ナメコ植菌」の指導を行いました。



11月18日（水）雲南市立鍋山小学校対応

雲南市立鍋山小学校に対して「緑の募金事業」として、「樹木観察」の指導を行いました。



11月18日（水）緑の少年団出前講座25（川本小学校）

川本町立川本小学校5年生19名に対して「森の少年団等への出前講座」事業として、「森林保全の大切さの話」と「森林作業体験」の指導を行いました。



11月19日（木）安来市立赤屋小学校対応

安来市立赤屋小学校3・4年生15名に対して「緑の募金事業」として、「人工林のお話」と「間伐体験」の指導を行いました。



11月20日（金）緑の少年団出前講座26（都茂小学校）

益田市立都茂小学校生徒に対して「森の少年団等への出前講座」事業として「森林保全の話」と「ネイチャーゲーム」「木切れ工作」の指導を行いました。（1・2年生には「森林保全の話」と「木切れ工作」3～6年生には「森林保全の話」と「ネイチャーゲーム」）



11月22日（日）しまね県民の森ふれあい講座

しまね県民の森ふれあい講座 「森のパン屋さん体験～棒焼きパンとパンに合うアウトドア料理～」を県民の森木工室において、参加者21名で実施しました。



11月23日(月・祝)復興ボランティア

第1回「故栗栖誠氏の山林復興ボランティア」を、浜田市の篤林家故栗栖誠氏の山林において実施しました。



11月24日(火)緑の少年団出前講座27(宍道小学校)

松江市立宍道小学校4年生49名に対して「森の少年団等への出前講座」事業として、「森林保全の大切さの話」と「ネイチャーゲーム」の指導を行いました。



11月25日(水)緑の少年団出前講座28(中西小学校)

益田市立中西小学校1,2年生34名に対して「森の少年団等への出前講座」事業として、「森林保全の話」と「木切れ工作」の指導を行いました。



11月26日(木)安来市立赤屋小学校対応

安来市立赤屋小学校5・6年生15名に対して「緑の募金事業」として、「人工林のお話」と「枝打ち体験」の指導を行いました。



11月28日(土)第8回大人のための自然観察会

ふるさと森林公園において第8回大人のための自然観察会を行いました。この日見られた植物の写真は、学習展示館に掲示しています。

11月29日(日)第7回里山自然塾

島根県主催の第7回里山自然塾「名人の教わる里山のキノコ講座 シイタケ・ナメコ編」を参加者20名で実施しました。響繁則氏より自身が実施されている農林業を通して、森林を守ること、森林と共に生活することの必要性・意義を学び、良いホダ木の選び方や組み立て方の指導を受けました。コナラ・クヌギのどんぐりや葉、冬芽、木肌などを見たり触れたりして違いを学び、植菌するホダ木を運び、植菌しました。



11月30日(月)飯南町立来島小学校対応

飯南町立来島小学校5・6年生15名に対して「緑の募金事業」として「間伐体験」・「人工林について」のお話・「間伐材の椅子の絵付け」の指導を行いました。



12月1日(火)み〜もスクール 第4回西小学校

雲南市立西小学校4生33名に対して、第4回み〜もスクールとして「森のお話」と「熾火で焼き芋づくり体験」「飾り炭体験」の指導を行いました。



12月3日（木）緑の少年団出前講座30（都万中学校）  
隠岐の島町立都万中学校全校生徒30名に対して「森の少年団等への出前講座」事業として、「森林保全の大切さ」の講義と「飾り炭づくり」の指導を行いました。



12月4日（金）緑の少年団出前講座30（北陽小学校）  
出雲市立北陽小学校全校5年生30名に対して「森の少年団等への出前講座」事業として、「森林保全の話」と「和紙作り」の指導を行いました。



12月4日（金）飯南町立来島小学校対応  
飯南町立来島小学校1・2年生13名に対して「緑の募金事業」として、「スギやヒノキについて知る」と題して学校林のスギやヒノキの葉や実を使ってリースづくりの指導を行いました。



12月5日（土）「里山生活塾」現地編第4回  
「里山生活塾」現地編 第4回「原木シイタケの生産」を佐田町吉野の山林で実施しました。現地で玉切った原木を使いシイタケ植菌をし、シイタケ名人の響繁則氏の指導で裸地伏せによる原木シイタケ生産を実践的に学びました。



12月6日（日）「里山生活塾」第7回  
島根県立ふるさと森林公園「里山生活塾」第7回 里山で生産されるシイタケ・ナメコ、マイタケ等キノコを使って調理を楽しみ、また特用林産物の効能も学ぶ「里山で生産されたキノコ等特用林産物を食べる」を実施しました。



12月8日（火）まつえ市民大学対応  
松江市民大学受講生に対して「自然体験活動等の話」と「草木染」の指導を行いました。

12月10日（木）島根県立出雲農林高等学校対応  
島根県立出雲農林高等学校環境科学科生徒40名に対して「高校生の森林・林業体験研修」で「島根の森林・林業」「森の名手・名人 響繁則氏の林業」の講義と「シイタケの植菌と伏せこみ」の実習について指導しました。



12月11日（金）出雲西高等学校対応  
学校法人永島学園出雲西高等学校環境福祉コース2年生40名に「高校生の森林・林業体験研修」として「なぜ、森林と向き合うのか？」の講義と「森の美術館」の実習の指導を行いました。



12月12日(土)川本研修

川本町主催「伐木・造木・集材研修」で響繁則氏・陶澤真一氏により林内作業車使用による集材・運搬・研修と伐倒・玉切り研修をSジェット指導者による目立てとチェーンソーワークの基礎研修を実施しました。



12月14日(月)松江市立美保関小学校対応

松江市立美保関小学校4年生23名に対して、「里山の森をつくろう！」のお話と「間伐材(スギ)の和紙作り」の森林教室を実施しました。



12月15日(火)緑の少年団出前講座31(真砂小学校)

益田市立真砂小学校3年生以上9名に対して「森の少年団等への出前講座」事業として、「森のお話」と「和紙作り」の指導を行いました。



12月15日(火)安来市立赤屋小学校対応

安来市立赤屋小学校1・2年生5人に対して「緑の募金事業」として「スギやヒノキについて知る」と題して、学校林のスギやヒノキの葉や実を使ってリース作りの指導を行いました。



12月17日(木)緑の少年団出前講座32(青原小学校)

津和野町立青原小学校5・6年生7名に対して「緑の少年団等への出前講座」事業として、「森林保全の大切さの話」と「和紙作り」の指導を行いました。



12月18日(金)松江農林高等学校対応

島根県立松江農林高等学校生徒に対して「森のお話」の講義と「竹筒ごはん」について指導しました。



12月19日(土)第9回大人のための自然観察会

ふるさと森林公園において第9回大人のための自然観察会を行いました。この日見られた植物の写真は、学習展示館に掲示しています。

12月20日(日)第8回里山自然塾

島根県主催の第8回里山自然塾「里山素材のリース講座～つる植物・木の実・間伐ヒノキの葉等活用」を参加者20名で実施しました。ツル植物や木の実等を、散策しながら採取し、事前に用意したヒノキの葉等も含めた里山素材のみを使ってリースを仕上げ、塩麴と熾火を使ったクリスマスチキンをいただきました。



1月10(日)第9回里山自然塾

島根県主催の第9回里山自然塾「春の七草と餅つき～よみがえる里山の正月」を参加者15名で実施しました。春の七草について、その薬効も含



めて学び本格的な七草粥をいただき、最後はめでたく餅つきで締めました。

#### 1月11日（月・祝）第10回大人のための自然観察会

ふるさと森林公園において第10回大人のための自然観察会を行いました。この日見られた植物の写真は、学習展示館に掲示しています。



#### 1月13日（水）緑の少年団出前講座33（西ノ島小学校）

西ノ島町立西ノ島小学校4年生15名に対して「緑の少年団等への出前講座」事業として、「和紙作り」の指導を行いました。



#### 1月14日（木）緑の少年団出前講座34（湖陵小学校）

出雲市立湖陵小学校3年生60名に対して「緑の少年団等への出前講座」事業として、「元気な森とは、自然との接し方の紹介、竹との付き合い方」の講義と「木切れ工作」の指導を行いました。



#### 1月15日（金）緑の少年団出前講座35（出雲郷小学校）

松江市出雲郷小学校特別支援学級（たんぼぼ学級）生徒7名に対して「緑の少年団等への出前講座」事業として、「木切れ工作」の指導を行いました。



#### 1月15日（金）松江農林高等学校対応

島根県立松江農林高等学校生徒に対して、島根の森林の概要と現状のお話と森の名手・名人の響繁則氏のシイタケづくりの体験談を通して、循環型農林業の大切さのお話をしました。

#### 1月17日（日）、女性のための森林・林業講座

「女性のための森林・林業講座」を実施しました。シイタケ植菌ドリルの使い方や植菌の仕方、また鉋・鋸・斧・トビ等の道具の基礎知識や使い方や林業梯子と安全帯等の使い方や枝打ちの仕方、薪割り機の基礎知識や使い方の指導を行いました。



#### 1月18日（月）江津市立江津東小学校対応

江津市東小学校4年生に対して第3回森林教室として「雑木林と人が助け合いながら生きてきた歴史と現在の話を学び、簡易な炭焼きによる飾り炭づくりと熾火での焼き芋づくりを体験する」をテーマに「雑木林と人が助け合いながら生きてきた歴史と現在の話」と「飾り炭づくり」と「熾火での焼き芋づくり」の指導を行いました。



#### 1月19日（火）緑の少年団出前講座36（布勢小学校）

奥出雲町立布勢小学校4年生7名に対して「緑の少年団等への出前講座」事業として、「人工林のお話」と「間伐材の和紙作り」の指導を行いました。



1月20日（水）緑の少年団出前講座37（南中学校）

出雲市立南中学校1年生35名に対して「緑の少年団等への出前講座」事業として、「森林保全」の講義を行いました。島根県の森林の概要と現状と森の名手・名人の響繁則氏のシイタケづくりや農業や牛飼いの話を通して人工林の手入れと循環型農林業の大切さの話をしました。



1月21日（木）緑の少年団出前講座38（みなみ小学校）

出雲市立みなみ小学校5年生10名に対して「緑の少年団等への出前講座」事業として、「森林保全」の講義と「ネイチャーゲーム」の指導を行いました。



1月22日（金）出雲西高等学校対応

学校法人永島学園出雲西高等学校環境福祉コース2年生40名に「雑木林と人とのかかわり」の講義と「草木染」の実習の指導を行いました。



1月25日（月）緑の少年団出前講座39（柿木小学校）

吉賀町立柿木小学校5年生7名と1・2年生14名に対して「緑の少年団等への出前講座」事業として、5年生には「森林保全」の講義と「和紙作り」1・2年生には「間伐材のお話」と「木切れ工作」の指導を行いました。



1月26日（火）松江市立母衣小学校対応

松江市立母衣小学校5年生75名に対して「和紙作り」の指導を行いました。

1月27日（水）緑の少年団出前講座40（阿須那小学校）

邑南町立阿須那小学校5年生11名に対して「緑の少年団等への出前講座」事業として、「森林保全」の講義と「飾り炭」作りの指導を行いました。



1月28日（木）飯南町立来島小学校対応

飯南町立来島小学校3・4年生20名に対して、「雑木林と人との関り～炭焼きの話」のお話と「無煙炭火器による炭づくり体験→既存の炭に火をつける体験→既存の炭との比較」・「炭で米粉ケーキを焼く」・「飾り炭づくり」の指導をして頂きました。



1月29日（金）松江農林高等学校対応

島根県立松江農林高等学校生徒2年生10名に対して「植菌と楳木の組み方」について指導しました。



1月30日（土）～31日（日）「里山生活塾」第8回

島根県立ふるさと森林公園「里山生活塾」第8回 本格的に燻製を学びたい方向けの「仕込みから学ぶ燻製教室」を実施しました。



2月4日（木）飯南町立来島小学校対応

飯南町立来島小学校1年生6名と2年生8名に対して「緑の募金事業」として「小枝を使ったゲームづくり」の指導を行いました。



2月7日（日）第2回里山自然塾

島根県主催の第2回里山自然塾「健康茶・薬草とその楽しみ方と森林公園内散策を行い、冬の自然を楽しもう」を参加者17名で実施しました。講師より野草茶・薬草、生薬など基本的なことのお話や野草茶となる代表的な野草の効能についての話聞き、すでに乾燥された種々の野草茶を炒り、それぞれの飲み比べてみました。



2月8日（月）緑の少年団出前講座41（真砂中学校）

益田市立真砂中学校3年生3名、職員、地域の方に対して「緑の少年団等への出前講座」事業として、「森林保全」の講義と「樹木観察」の指導を行いました。



2月11日（木・祝）山林復興ボランティア

「故栗栖誠氏の山林復興ボランティア」を実施しました。



2月12日（金）緑の少年団出前講座42（赤名小学校）

飯南町立赤名小学校5年生14名に対して「緑の募金事業」として、「島根県の森林のお話」の講義と「和紙作り」の指導を行いました。



2月13日（土）～14日（日）スキルアップ研修

（一社）島根県森林協会主催の「島根県森林インストラクタースキルアップ研修・第2回 SDGsと森林」の企画・運営をサポートしました。



2月16日（火）緑の少年団出前講座43（三刀屋小学校）

雲南市立三刀屋小学校2年生33名と5年生66名に対して「森の少年団等への出前講座」事業として、5年生に「森林保全」の講義と2年生には「森を知ろう」のお話と「ネイチャーゲーム」の指導を行いました。



2月17日（水）～20日（土）社会人の林業インターシップ

林業への転職を考えている社会人に、林業に関する知識や現場見学の機会の提供、目立ても含めたチェーンソーの安全使用の実践的レクチャーを行い、転職活動の支援を行いました。

2月20日（月・祝）第11回大人のための自然観察会

ふるさと森林公園において第11回大人のための自然観察会を行いました。この日見られた植物の写真は、学習展示館に掲示しています。

### 2月21（日）第10回里山自然塾

島根県主催の第10回里山自然塾「ハゼの実でろうを取り、イグサを使ってろうそくを作る」を参加者20名で実施しました。ハゼの実を潰し袋に入れて煮ます。煮たハゼの実を圧縮して上澄み液を取り出し上澄み液を容器にいれ、湯煎をしてろうを煮溶かし、ろうそくの型に入れてもらい、残雪で冷やして出来上がりです。



### 2月25日（木）緑の少年団出前講座44（豊川小学校）

益田市立豊川小学校3・4年生7名と5年生に対して「森の少年団等へ出前講座」事業として、「森林保全のお話」と「樹木観察」の指導を行いました。



### 2月26日（金）出雲西高等学校対応

出雲西高等学校生徒40名に対し、島根の森林の現状と間伐材でのシイタケづくりのお話と、間伐材の杉の甘皮とネリになるタブノキの葉を使って「紙漉き」の指導を行いました。



### 2月28日（日）しまね県民の森ふれあい講座

しまね県民の森ふれあい講座「雪アートとおき火を囲んで食べるコース料理」を県民の森木工室において、参加者17名で実施しました。



### 3月5日（金）出雲西高等学校対応

出雲西高等学校2年生40名に「自然の恵みからみた出雲大社」の講義と「飾り炭」の指導を行いました。



### 3月6日（土）川本研修

川本町主催「伐木・造木・集材研修」で、響繁則氏・陶澤真一氏により林内作業車使用による集材・運搬・研修と伐倒・玉切り研修をSジェット女性指導者豊田真樹子氏による目立てとチェーンソーワークの基礎研修を実施しました。



### 3月7日（日）第11回里山自然塾

島根県主催の第11回里山自然塾「里山スローライフ～本格燻製と熾火で焼くパン」を参加者20名で実施しました。里山生活の楽しみとして、燻製作りや熾火を使ったパン作りの指導を行いました。



### 3月14（日）第1回里山自然塾

島根県主催の第1回里山自然塾「竹と私の絆パート1～竹で食べる！竹で作る」を参加者20名で実施しました。炊き込みご飯を竹筒で炊き本格的な竹ペラ、竹焼き米粉ケーキ作りの指導を行いました。

3月27日（土）「里山生活塾」現地編第1回

「里山生活塾」現地編 第1回「春の山菜採り」を佐田町吉野の山林で実施しました。森林インストラクターの案内で食べられる山菜を探し、採れた山菜はおひたしや天ぷらにいただきました。



3月28日（日）「里山生活塾」第1回

島根県立ふるさと森林公園「里山生活塾」第1回 代表的な山菜や食べられる身近な野草について、人とのかかわりや薬効なども含めて学び、しゃぶしゃぶやサラダ、天ぷら等で食する「春の山菜を食べる」を開催しました。



## ふるさと森林公園自然観察会で昨年5月に観察した植物



タニウツギ（スイカズラ科）の花

白にピンクの混じった色合いの花が愛らしいですね。山の谷間に多くみられるウツギ（中空の幹だからウツギ）なので名前がついたとか。日本固有種で、ウツギの仲間では花がピンクなのはこの木だけです。田植えの時期に花が咲くから「田植え花」5月ごろに咲くから「早乙女花」と言われて親しまれていますが、地域によっては花の色が火事を思わせるとか、葬儀関係にこの木が使われたところから忌嫌うところもあるようです。

# もりふれ倶楽部今後の予定2021 4月～8月

4月17日(土) 9時30分～11時30分 ふるさと森林公園学習展示館集合  
自然観察会(自然を撮ろう!カメラを持って集まろう!)。植物を学びたい方も是非。  
森林インストラクター中村正志氏が、感動的な自然との出会いへご案内します。

☆参加者募集中:参加費100円 持ち物～カメラ持参をお勧め  
前日正午まで申し込みをお受けします。

5月4日(祝・火) 9時30分～12時30分 楽山公園筍掘りイベント  
9時20分楽山公園テニスコート下駐車場集合 定員30名

☆参加者募集中:参加費無料 竹筒で炊く筍ご飯支給

5月5日(祝・水) 13時～14時30分 雲南市チェリバホール大会議室  
田中賢治氏講演会・もりふれ倶楽部通常総会

5月8日(土) 森林ボランティア1日限りの作業班:赤屋小学校の森 遊具づくり  
9時50分 安来市立赤屋小学校駐車場集合

☆参加者募集中:1日中各自のペースで作業をします。参加費無料・昼食支給  
持ち物～軍手・飲み物・雨天時は雨具・虫に弱い方は虫除け・ある方はヘルメット・チェーンソー・鉋・鋸等  
前日正午まで申し込みお受けします。会員の方には、交通費補助2千円を支給します。場所のわからない方のご相談ください。

5月9日(日) 10時～15時

第1回里山自然塾「プレ植樹祭特別企画～木を切って・使って・植えよう!」  
人工林の伐採体験と植樹。島根県で取り組んでいる循環型林業の話と、バームクーヘンづくり

☆参加者募集中:参加費500円 場所:ふるさと森林公園学習展示館と園内  
持ち物～飲み物・昼食・雨天時は雨具 定員20名(申し込み順)

5月15日(土) 10時～15時 森林ボランティア1日限りの作業班:楽山公園竹林整備  
9時50分 楽山公園テニスコート下駐車場集合

☆参加者募集中:1日中各自のペースで作業をします。参加費無料・昼食支給  
持ち物～軍手・飲み物・雨天時は雨具・虫に弱い方は虫除け・ある方はヘルメット・チェーンソー・鉋・鋸等  
前日正午まで申し込みお受けします。会員の方には、交通費補助2千円を支給します。場所のわからない方のご相談ください。

5月16日(日) 10時～15時

県民の森ふれあい講座「竹筒で炊くたけのご飯とバームクーヘン作り」

☆4月16日より申し込み開始:参加費500円 場所:県民の森木工館  
持ち物～雨天時は雨具・必要な方は虫よけ等 定員20名(申し込み順)

5月22日(土)10時～15時、23日(日)10時～15時

佐藤仁志氏による島根県森林インストラクタースキルアップ研修

## 研修テーマ「匹見の森で森林と文化について考える」

※ 今回も、新型コロナウイルス対策の関係で残念ながら懇親会無しの日帰り研修です。

※ 参加費は1,000円程度予定、昼食は別途弁当を1食1,000円で希望者には準備できます

◆令和3年度 島根県森林インストラクター前期スキルアップ研修 プログラム案				
研修テーマ：匹見の森で森林と文化について考える				
月日	時間帯	プログラムタイトル	内容等	主担当者
5月23日	10:00～10:10	開校式等		野田
	10:10～11:20	縄文時代の生活と広葉樹文化	元匹見上公民館長渡辺友千代氏による講演	渡辺 高濱
	11:10～11:20	休憩		
	11:20～12:00	匹見の森の特徴と森林文化について	匹見の森の特徴と森林文化についての講義	佐藤
	12:00～13:00	昼食休憩		
	13:00～14:30	現代に残された文化財から森林と文化について読み解く	匹見上公民館併設ウッドパークの縄文時代の発掘品などを見学し、そこから学び考える。場合によっては渡辺友千代氏に展示物の説明をお願いする。	佐藤 野田 高濱 渡辺
	14:30～15:00	初日のまとめの時間	初日のまとめをグループにて行う	佐藤
5月23日	10:00～12:00	匹見スギの自生地から自然と文化について学ぶ	実際に匹見スギ自生地に出かけ、現場で森林の生態や文化について学び考える	田代 佐藤 野田 高濱
	12:00～13:00	昼食休憩		
	13:00～14:30	森林と文化のあり方について議論する	2日間で学んだ森林と文化について、その在り方などについてグループごとにまとめる	佐藤 野田 高濱
	14:30～15:00	発表会とまとめ	グループごとにまとめたこれからの森林と文化のあるべき姿について発表する	佐藤 野田 高濱

### ☆参加者募集中

もりふれ倶楽部会員であれば、島根県森林インストラクターでなくても参加できます。もりふれ倶楽部事務局へお申込みください。島根県森林インストラクターの方は直接しまね森林活動サポートセンターへも申し込めます。電話：050-3533-1695

☆遠方からの参加者は各自宿泊のご手配をお願いします。

6月12日(土) 10時～15時 森林ボランティア1日限りの作業班：布部小学校竹林整備  
9時50分 安来市立布部小学校駐車場集合

☆参加者募集中：1日中各自のペースで作業をします。参加費無料・昼食支給  
持ち物～軍手・飲み物・雨天時は雨具・虫に弱い方は虫除け・ある方はヘルメット・チェーンソー・鉋・鋸等  
前日正午まで申し込お受けします。会員の方には、交通費補助2千円を支給します。場所のわからない方はご相談ください。

6月13日(日) 10時～15時 第2回 里山自然塾「笹のギフトをどうぞ～笹巻と笹茶」  
山林の厄介者にされがちな「笹」、伝統的な本格笹巻と香ばしい笹茶を作り、笹の良いところ、困ったところを考えます。

☆参加者募集中：参加費500円 場所：ふるさと森林公園学習展示館と園内  
持ち物～飲み物・昼食・雨天時は雨具 定員20名(申し込み順)

7月3日(土) 10時～15時 森林ボランティア1日限りの作業班：出雲商業木育の森下刈り  
9時50分 出雲商業高校駐車場集合

☆参加者募集中：1日中各自のペースで作業をします。参加費無料・昼食支給  
持ち物～軍手・飲み物・雨天時は雨具・虫に弱い方は虫除け・ある方はヘルメット・草刈り機・鎌  
前日正午まで申し込お受けします。会員の方には、交通費補助2千円を支給します。場所のわからない方はご相談ください。

7月4日(日) 10時～15時 第3回 里山自然塾

「人工林からのプレゼントを楽しもう！～スギ和紙の葉、ヒノキの枝でキーホルダー、ドラム缶ピザ」

人工林における間伐の大切さを学び、スギの甘皮で和紙を作り葉に加工し、ヒノキの枝でキーホルダーを作り、おまけにドラム缶窯でピザを焼きます。

☆参加者募集中：参加費500円 場所：ふるさと森林公園学習展示館と園内  
持ち物～飲み物・昼食・雨天時は雨具 定員20名(申し込み順)

7月10日(土) 9時30分～11時30分 ふるさと森林公園学習展示館集合

自然観察会(自然を撮ろう！カメラを持って集まろう！)。植物を学びたい方も是非。

森林インストラクター中村正志氏が、感動的な自然との出会いへご案内します。

☆参加者募集中：参加費100円 持ち物～カメラ持参をお勧め  
前日正午まで申し込みをお受けします。

8月1日(日) 10時～15時 第4回里山自然塾

「竹は友達～竹で楽しむ夏休み(竹皿と水鉄砲または竹燈明)」

自作の竹皿を作りカレーライスをいただきます。午後からは、昔懐かしい竹でよく飛ぶ水鉄砲か竹燈明を作ります。竹の生態と里山の竹問題について楽しく学ぶ時間もご用意します。

☆5月1日より申し込み開始：参加費500円 場所：ふるさと森林公園学習展示館と園内  
持ち物～飲み物・昼食・雨天時は雨具 定員20名(申し込み順)

8月7日(土) 10時～15時 森林ボランティア1日限りの作業班：森林公園植樹地下刈り  
9時50分 ふるさと森林公園学習展示館集合

☆参加者募集中：1日中各自のペースで作業をします。参加費無料・昼食支給

持ち物～軍手・飲み物・雨天時は雨具・虫に弱い方は虫除け・ある方はヘルメット・草刈り機・鎌

前日正午まで申し込お受けします。会員の方には、交通費補助千円を支給します。場所のわからない方はご相談ください。

8月14日(土) 9時30分～11時30分 ふるさと森林公園学習展示館集合

自然観察会(自然を撮ろう!カメラを持って集まろう!)。植物を学びたい方も是非。

森林インストラクター中村正志氏が、感動的な自然との出会いへご案内します。

☆参加者募集中：参加費100円 持ち物～カメラ持参をお勧め

前日正午まで申し込みをお受けします。

8月21日(土) 10時～15時 森林ボランティア1日限りの作業班：江津東小学校林下刈り  
9時50分 江津東小学校駐車場集合

☆参加者募集中：1日中各自のペースで作業をします。参加費無料・昼食支給

持ち物～軍手・飲み物・雨天時は雨具・虫に弱い方は虫除け・ある方はヘルメット・草刈り機・鎌

前日正午まで申し込お受けします。会員の方には、交通費補助2千円を支給します。場所のわからない方はご相談ください。

8月22日(日) 10時～15時 丸太でイスづくり

☆参加者募集中：参加費500円 場所：県民の森木工館

持ち物～飲み物・昼食・雨天時は雨具 定員20名(申し込み順)

※イベントのお申込みは、すべて下記もりふれ倶楽部事務局までお願いします。



「森のレジェンド響繁則」の動画が近日中にYouTubeで公開予定です。平成17年度に農林水産大臣賞を受賞された原木シイタケ作りのノウハウがここに明らかにされます。

## NPO法人もりふれ倶楽部通信 NO.63

〒699-0406 松江市宍道町佐々布3352

ふるさと森林公園学習展示館内 もりふれ倶楽部

TEL(0852)66-3586 FAX(0852)66-3586

メール [morifure@coffee.ocn.ne.jp](mailto:morifure@coffee.ocn.ne.jp)

ホームページ <http://www.morifure.jp/>